

「ようこそ技能五輪金メダリスト」 夢に向かって 萩野先輩の特別授業



全校生徒がいる中ロボットと一緒に入場する萩野さん

6月25日、笠松中学校体育館で、昨年静岡県で開かれた「第39回技能五輪国際大会」の移動式ロボット職種で金メダルを獲得した萩野幸弘さん（平成12年度卒）が母校を訪れ、全校生徒を前にロボット制御技能を紹介する特別授業を行いました。

今回の授業は、子どもたちにもものづくりへの関心を高めるため厚生労働省などが主催し、その第一回目として萩野さんが笠松中学校に派遣されました。

当日は、今回国際大会で使ったロボットでの実演とその仕組みや制御プログラムなどの説明をしたり、大会のエピソードや自身のものづくりへの思い、将来の仕事の夢などを語られました。生徒からも、楽しいことやうれしいこと、ロボットの値段など多くの質問があり、萩野さんはていねいに答えられられ、ものづくりに対する思いが後輩たちへ伝わったようでした。

この様子はNHKによる撮影も行われ、今後テレビやDVDにて放映される予定です。



生徒が置いた障害物をさけてロボットは見事にゴール



全生徒に技能五輪のことを話す萩野さん

夏の交通安全キャンペーン

夏の交通安全キャンペーンが7月12日、トミダヤ笠松店駐車場で岐阜羽島地区交通安全協会笠松支部・松枝支部・下羽栗支部と町交通安全対策協議会合同で開催されました。

当日は、交通安全の啓発グッズを配り、子どもからお年寄りまで幅広い層に交通安全の普及活動を行いました。

また、パトカーや白バイの撮影会も行われ、大変人気を呼んでいました。



ぬいぐるみも交通安全を呼びかけたり、多くの子どもが白バイに乗りました